

猪苗代湖天神浜河川区域の放置船舶等撤去の状況及び経過について

1 撤去状況

区 分	撤去前 (H15/5/13)	撤去後 (H15/12/3)
放置船艇	90 艘	0 艘
無許可工作物	ヨット等資材置き場 3 棟	ヨット等資材置き場 0 棟

2 撤去経過

平成 15 年 5 月 13 日 天神浜の違法物件等状況調査



多数の船艇等が放置され、
景観と自然環境を害して
いました。

平成 15 年 5 月 15 日 県庁河川企画グループへ調査結果報告

平成 15 年 5 月 26 日 違法物件等に関する猪苗代土木事務所内打合せ会議

平成 15 年 5 月 27 日 警告書添付作業



すべての違法物件等に
警告書を張り付けて、
自主撤去を促すことに
しました。

平成15年5月28日～違法物件ごとに台帳を整理

台帳

猪苗代湖無許可工作物台帳			
整理番号	放置場所		
201	猪苗代湖天神浜		
	形状等		
	下記写真のとおり		
年月日	警告書を貼付 15.5.27		
15.6.5	状況に変化なし		
15.6.9	状況に変化なし		
15.6.23	状況に変化なし		
15.7.3	状況に変化なし		
15.7.14	状況に変化なし		
15.8.5	状況に変化なし		
15.8.27	状況に変化なし		
15.9.1	撤去済		

(写真)



すべての違法物件について作成し、これをもとに強化した河川巡視・指導経過を記録しました。

平成15年5月29日 関係者土木事務所来庁打合せ

平成15年6月13日 関係団体に対する放置舟艇自主撤去の啓発活動依頼

平成15年6月24日 関係者打合せ

平成15年7月16日 県庁河川企画グループとの打合せ協議

平成15年6月28日 関係者に対する放置舟艇等自主撤去の啓発活動
(2003東北ヨット選手権大会時)

平成15年8月12日 関係団体に対する放置舟艇等自主撤去の啓発活動依頼

平成15年8月23日 関係者に対する放置舟艇等自主撤去の啓発活動
(第19回猪苗代国際オープンヨットレース大会時)

自主撤去の啓発用チラシ

STOP! 猪苗代湖の舟艇放置

Q1: どうして猪苗代湖に舟を置いておくことがいけないのですか?

A: 猪苗代湖は河川法に基づく河川区域に指定されている公共用財産です。また、国内でも有数の風光明媚で雄大な自然景観を有する湖であることから**磐梯湖国立公園**にも指定され、国民のみでなく国民共有の財産です。この**地域の宝**である猪苗代湖を私物化して船艇を放置することは、優れた自然景観を損ね、貴重な自然環境を害していることになるからです。

Q2: 猪苗代湖で舟遊びなどのレジャーやヨットなどマリンスポーツを楽しんではいけないのですか?

A: 猪苗代湖は河川法上はその場所を占有しない範囲で自由使用が認められ、自由に船艇を使ってレジャーやスポーツを楽しむことができます。ただし、使用した船艇を湖岸に放置することは、河川を許可無く占有することになるほか、猪苗代湖は自然公園法に基づき国立公園の**第二種特別地域**に指定されておりますから、許可無く仮設の桟橋を設置したり、桟橋を設置して船艇を置くことは許されていません。使用した船艇等は、きちんと持ち帰るか、新島マリーナ等の公認繫留施設を御利用ください。遊びやスポーツには**ルール**があり、後始末をすることは**最低限のマナー**です。ルールを守って表層の雄大な自然を満喫してください。

Q3: 夏のシーズン中だけであれば、いちいち舟を持ってきたり持ち帰るのは大変なので目立たないところに置いておくのはいいのではないですか?

A: 皆さんが日常通勤で思っている駐車違反を思い浮かべてください。1台の違反車種が次から次へと増えていき、そのうち道路をふさいでしまって緊急車両さえ通行できなくなっています。猪苗代湖の場合もこれと同じです。「自分の舟1艘くらいは…」、「少しの間くらいは…」、「目立たない場所であれば…」などの考えから、何十艘もの船艇が放置されているのです。あなたの**モラル**が、この猪苗代湖の自然環境を守ることにつながるのです。気持ち良く猪苗代湖の自然を楽しむために、あなたの**ルールを守った行動**が必要です。



この美しい自然環境を守っていきましょう!

(この印刷物に関する問い合わせ先 福島県猪苗代土木事務所 TEL0242-62-3102)

国立公園担当(自然公園法)
担当部局と協議して作成しました。

ヨットレース大会等イベント時に配布した外、船舶レジャー関連施設の窓口にも置いていただきました。



近年、天神浜では心無い人々によってボートが90艇も置き去りにされたり、古タイヤが放棄されるなどして浜の美しさが台無しにされていたため、美しい天神浜を取り戻すために猪苗代J.C.が立ち上がりました。

9月14日、県セーリング連盟の協力を得、各ヨットクラブやJ.C.会員など約80人が参加、朝から夜までかかって浜をきれいにしました。

きれいな湖を守るために
猪苗代青年会議所
立ち上がる

天神浜環境保全グリーンアップ作戦を実施



猪苗代J.C.からのメッセージ

「今年、第20回となる国際オープンヨットレースを主催するので、皆さん参加応援してください。そして湖ではマナーを守って楽しんでみましょう。」

私たちは、これからも環境に配慮した事業を展開していくので応援をよろしく願います。」

放棄されたボートは、砂に埋まっていたり、船底の素材が酸化してぼろぼろになっていたりと運びだすだけでも大変でした。ボートの中に巣くっていたスズメバチに刺されたり、作業中に指を骨折したりした人もいたそうです。



上/ 林の中で草に埋もれそうなボートを発見
左上/ ボートは意外に重く、数人がかりで運びます

「湖美来(みずみらい)通信」 4

(2004.4 猪苗代湖・裏磐梯湖沼水環境保全対策推進協議会)掲載記事

平成15年9月19日～10月23日 放置船艇等関係者に対する電話による自主撤去指導

平成15年10月24日 警告看板設置作業



警告看板設置場所が国立公園内であるため自然公園法の許可を得て設置しました。

平成15年12月3日 放置船艇自主撤去確認

撤去前（平成15年5月13日撮影）



多数の船艇が雑然と放置され、中には船体がぼろぼろになっているものもあり、景観と自然環境を著しく害していました。

自主撤去後（平成16年9月3日撮影）



すっきりとした景観と豊かな自然環境が回復しました。

撤去前（平成15年5月13日撮影）



無許可で資材置き場として使用されておりました

自主撤去後（平成15年12月3日撮影）



撤去され本来の姿に戻りました。